

ファーモ製品 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

製品ID 本体裏側、又は 梱包時の箱に シールがあります。			
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間 (ただし電池は除きます)		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 _____		
	お名前 _____		
	電 話 () -		
販売店名 または 購入先	内		

不具合品送付先住所

〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡 2-2

株式会社 farmo サポートセンター 宛

☎ 0120-200-167

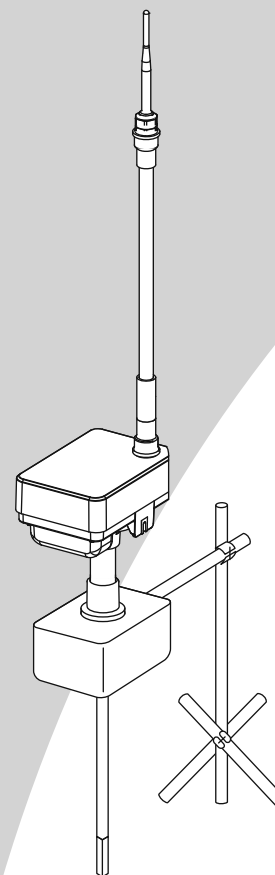
水田ファーモ

給水バルブ 取扱説明書

製品 ID

※このIDは、スマートフォンアプリに登録する際に必要な情報です。

※水田ファーモは、以下「ファーモ」と表記します。



ご使用になるには、通信機の電波が届く場所である必要があります。(通信エリアについて (P.6) をご確認ください)



Li-ion

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、給水バルブをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

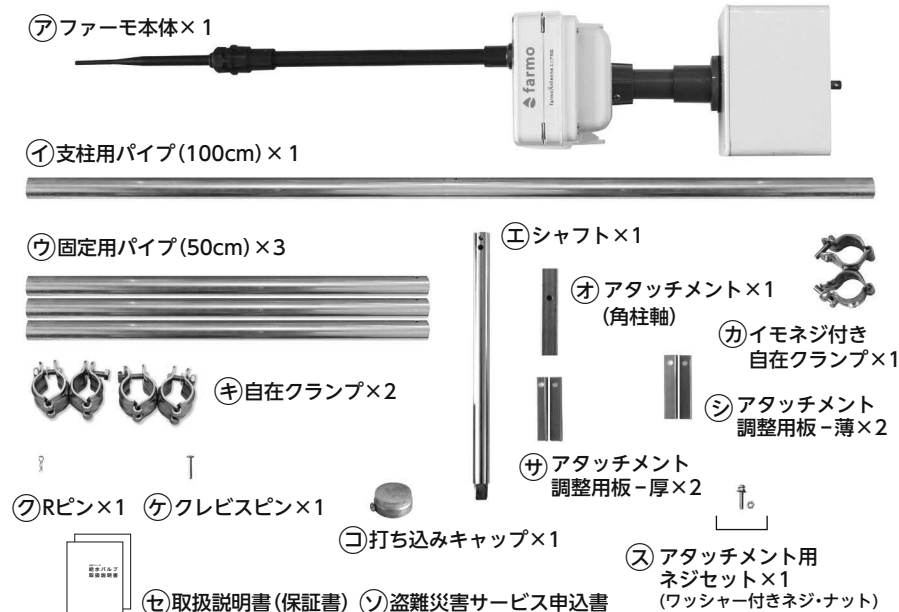
保証書 付 き

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「対応バルブについて」(下頁)、及び「安全上のご注意」(P.4) を必ずお読みください。
- この製品は、iPhone、iPad、Androidスマートフォン、タブレットにアプリをダウンロードしてご使用いただくものです。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などをご記入のうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

⚠ 対応バルブについて

- 水位センサー1台に対し、給水バルブ1台の登録(一対)となります。
- 本製品は、ハンドルの取り外し等により、バルブのスピンドル(8~11mm の角柱軸)が出せるバルブに対応しています。
- 上記に該当するバルブでも大きく傾いているものや、垂直バルブのように軸が真上に来ないものには、対応していません。
- コック式バルブ(ボールバルブ・90°バルブ)やハンドル弁一体型のバルブには取付できません。
- 工具類でないと回らないような固いバルブには対応していません。
- 本製品の仕様は、開ける→左回り(反時計回り)、閉める→右回り(時計回り)です。

同梱品	3
お使いの前・取付けの前にご用意いただくもの	3
安全上のご注意	4
データの取り扱いについて	5
免責事項	5
製品概要	5
充電の仕組み	6
通信エリアについて	6
取り付けの注意点	7
ファームを使う	8
①ファームを田んぼに設置する	8
② アプリで「製品 ID」を登録する	13
③ アプリでバルブの開度 (微・弱・中・全開) を設定する ..	14
④ アプリで給水 (止水) を「手動」で操作する	15
⑤ アプリで「自動給水」モードに変更をする	16
⑥ アプリで「給水しない時間帯」を設定する (自動のみ)	17
⑦ 開閉履歴を見る	17
よくあるご質問	18
こんなときは?	19
製品仕様	20
保証とアフターサービス	21
無償修理規定	23



【同梱品に関するお願い】

万一、同梱品に不足や初期不良がございましたら、商品到着後7日以内に、お買い上げの販売店または(P.21)弊社サポートセンターまでご連絡ください。
 ※商品到着後8日以上経過してからの不足・初期不良のお申し出につきましては、対応いたしかねます (または「有償での対応となります」) ので、商品が届けましたらお早めにご確認をお願いいたします。

お使いの前・取付けの前にご用意いただくもの

- スマートフォン、タブレット**
 iOS16以上のiPhone、iPad、Android8.1以上のスマートフォン、タブレット (インターネット接続料はお客様の負担です)
- 水位センサー (別売)**
 給水バルブは、水位センサーと連動して動作いたします。
 ご利用には、給水バルブ1台に対して別途水位センサー1台が必要です。
- モンキーレンチ**
 バルブのハンドルを取り外したり、クランプのボルトに使用します
- ハンマー**
 パイプを打ち込むために使用します
- 六角レンチ (3mm・4mm)**
 クランプのカイモネジ、ファーム本体にパイプを固定するために使用します

安全上のご注意

必ずお守りください

表示についての説明



警告

誤った取り扱いをすると、重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、ケガを負うおそれがある内容を示しています。



禁止事項

禁止（やってはいけないこと）の内容です。



指示

必ず行っていただく内容です。

以下の内容を必ずお読みいただき、安全にご利用ください。



危険

〈固定用のパイプについて〉



禁止

■目的以外の用途に使用しない
給水バルブ本体を安全に固定するためのパイプです。

■折らない・曲げない

破損した破片で怪我をするおそれがあります。

■加熱しない

火傷のおそれがあります。

〈給水バルブ本体について〉



禁止

■動作時に触らない

動作時に接触しますと、指を挟まれるおそれがあり、大変危険です。おやめください。



警告

〈給水バルブ本体について〉



禁止

■分解・修理・改造しない

修理は開発元・販売店までご相談ください。※1

■水没させない

防水仕様になっておりますが、内部は精密機械が入っております。内部に液体が混入するとショート・漏電・故障の原因になります。

※1 ご自身で分解を行った場合、保証対象外となります。

※2 拭き取りの際は、アルコール等の薬剤・薬品は使用しないでください。



注意

〈給水バルブ本体について〉



禁止

■落とさない・ぶつけない

強い衝撃を与えますと、故障の原因となります。

■50℃以上の高温状態の環境に長時間設置しない

給水バルブを50℃以上の高温環境においたままにしますと故障の原因となります。

〈内部電池について〉



禁止

■内部から取り外さない

廃棄の際は販売元にお問合せください。

〈給水バルブ不使用時の保管について〉



指示

■本体のスイッチを切る

電源が入ったまま保管すると次に使用する際に動作不良の原因となります。

■ソーラーパネル部分をきれいにふいておく※2

ソーラーパネル部分が汚れていると十分に日光が当たらず、充電不足になる恐れがあります。

■箱に梱包しておく

破損の原因になるため箱やダンボールなどに入れて保管してください。

■湿気や高温・湯気・油煙埃の多い場所で保管しない

故障や変色の原因となります。

データの取り扱いについて

アプリケーションで取得したお客様の圃場データを弊社がお客様の許可なく外部に公開することはありません。

ただし、お客様の圃場データやその他farmoに登録された情報は、今後の製品開発やサービス向上、統計データとして活用させていただくことがございますので、予めご了承ください。

また、製品IDは厳重に管理し、他者と共有して利用する場合は、お客様の責任のもと製品IDの重要性を説明したうえで開示するようお願いいたします。

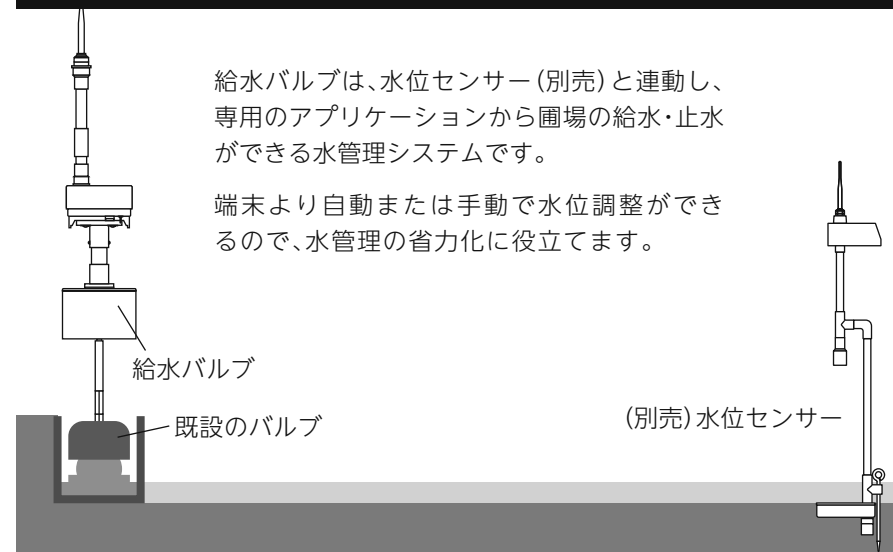
免責事項

本製品の利用により、お客様の作物、あるいは生産活動に損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いません。予めお客様の承諾のもとご利用くださいますようお願いいたします。

アプリ、製品の仕様はお客様の許可なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。

本来の利用目的以外での使用、または通常想定されない環境下での利用の場合、保証およびサポートの対象外となりますのでご注意ください。

製品概要



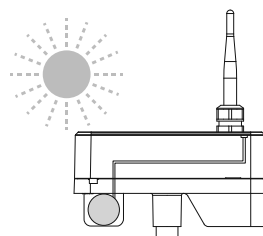
給水バルブは、水位センサー（別売）と連動し、専用のアプリケーションから圃場の給水・止水ができる水管理システムです。

端末より自動または手動で水位調整ができるので、水管理の省力化に役立ちます。

充電の仕組み

給水バルブはソーラーパネルに太陽光を受け発電し、内蔵してあるバッテリーに充電して夜間を通じて24時間稼働します。

バッテリーは長期間利用できますが、遮光された状態で長時間ご使用になりますと、バッテリー切れをおこす恐れがありますのでご注意ください。



通信エリアについて

ファーモは、ファーモ通信エリア※でご利用いただけます。



通信エリアは、二次元コードまたはURLからご確認ください。

<https://farmo.tech/portal/gateway/>

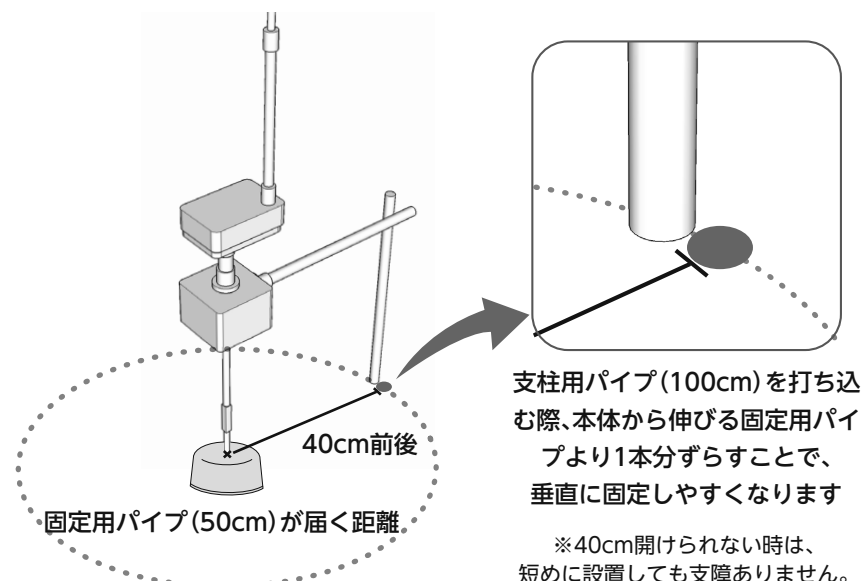
通信エリアマップ確認上の注意

- ※通信エリアマップの円は、開けた平野部で通信できる目安です。(半径1.5km)
- ※円の内側でも、通信機とファーモ製品間の環境(林や建物、市街地、山間、標高等)や、通信機の設置環境(林や建物、塀の隣に設置等)により電波の減衰が起こり通信できない場合があります。
- ※通信機は、修理やメンテナンス時の一時撤去、及び返却による撤去等の事情により、急に通信できなくなる場合があります。
- ※通信できない場合は、通信機をお買い求めください。圃場の近くに通信機を設置することで通信の問題が解消でき、安心してファーモをご利用いただけます。

【通信可否の確認方法について】①設置予定場所で電源を入れる、②アプリをインストール、③水位センサーに対し製品IDを紐づける、④アプリ内電波強度の確認(バルブ手動操作ボタン下に表示)

取付けの注意点

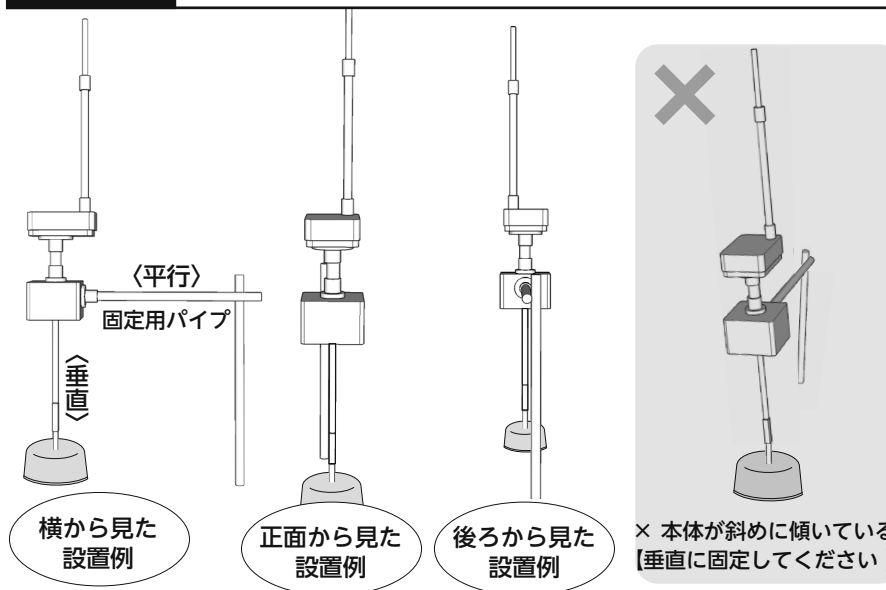
設置前の準備 支柱用パイプ(100cm)を打ち込む位置を決めてください



支柱用パイプ(100cm)を打ち込む際、本体から伸びる固定用パイプより1本分ずらすことで、垂直に固定しやすくなります

※40cm開けられない時は、短めに設置しても支障ありません。

設置時の確認 下図を参考に、本体を垂直に、固定用パイプを地面と平行に設置してください



横から見た設置例

正面から見た設置例

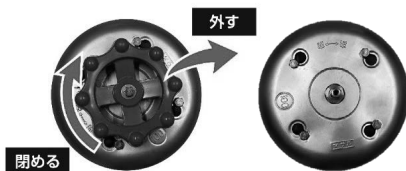
後ろから見た設置例

× 本体が斜めに傾いている【垂直に固定してください】

ファームを使う

① ファームを田んぼに設置する (1/5)

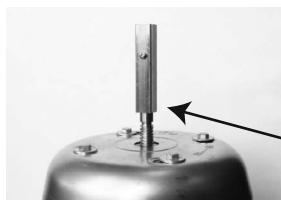
1 バルブを完全に閉めハンドルを外します。



⚠ 注意

- 開度の基準となりますのでバルブを完全に閉めてから、ハンドルを外すようにしてください
- 基準がずれるとバルブが上手く動作しない場合があります

2 ④アタッチメント(角柱軸)をバルブの軸に取り付けます。



この時バルブの軸と角柱軸になるべくスキマがないようにします。
スキマがある場合⑤、⑥アタッチメント調整用板を使い調整します。

ここを揺らした時、グラグラしないように、アタッチメント調整用板で調整してください。

⑤、⑥アタッチメント調整用板の使い方

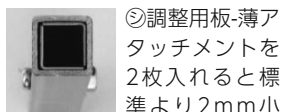
アタッチメント調整用板を④角柱軸に入れ、⑦アタッチメント用ネジセットを使い固定します。



調整用板2枚を合わせ四角にして、角柱軸に入れます。この時穴の位置をそれぞれ合わせて入れてください。

穴にワッシャー付きネジを通し、ナットを使い固定します

◎お使いのバルブに合わせて、調整用板を使い分けてください



⑤調整用板-薄アタッチメントを2枚入れると標準より2mm小さくなります。



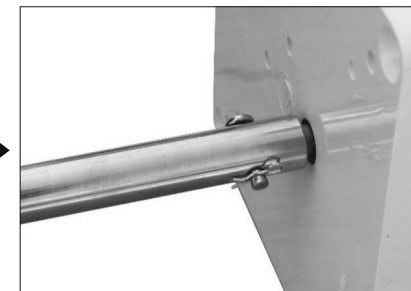
⑥調整用板-厚アタッチメントを2枚入れると標準より4mm小さくなります。

※アタッチメントを1枚のみの使用、もしくは、薄・厚を1枚ずつ入れることで調整が可能です。

3 ⑧シャフトを⑨Rピンと⑩クレビスピンを使い⑪ファーム本体に固定します。

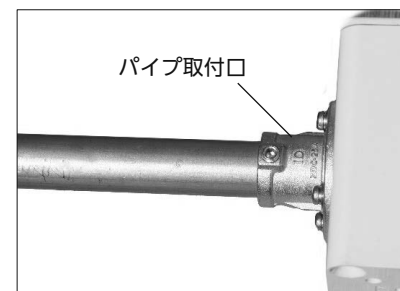


点線で囲った所にシャフトを繋ぎ、穴位置を合わせてクレビスピンを入れます

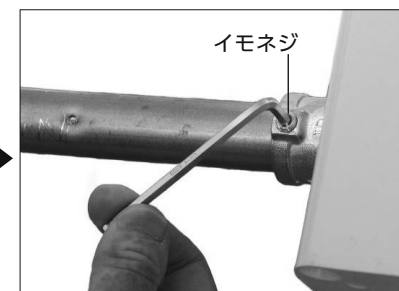


クレビスピンの先端の穴にRピンをはめ込み固定します

4 ⑫ファーム本体下部ボックス裏のパイプ取付口に、⑬固定用パイプを挿し込み、パイプ取付口についている<イモネジ>を回してパイプを固定します。



パイプ取付口



イモネジ

六角レンチできつく締めます

⚠ 注意

- イモネジはパイプにめり込むまで締めてください
- 締めが緩いと動作時に捻転する場合があります

5 「取付の注意点」を参考に①支柱用パイプを埋める場所を決定し、パイプを地面に 30cm～40cm 程度埋め込みます。
支柱用パイプを埋める場所は、以下 3 点を参考に決めてください。

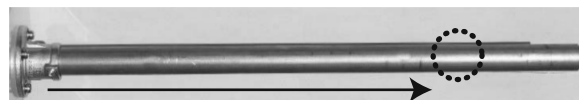
① 地面に 30～40cm 程度埋まる場所



点線で囲った所が地面に
くるよう埋めて
ください

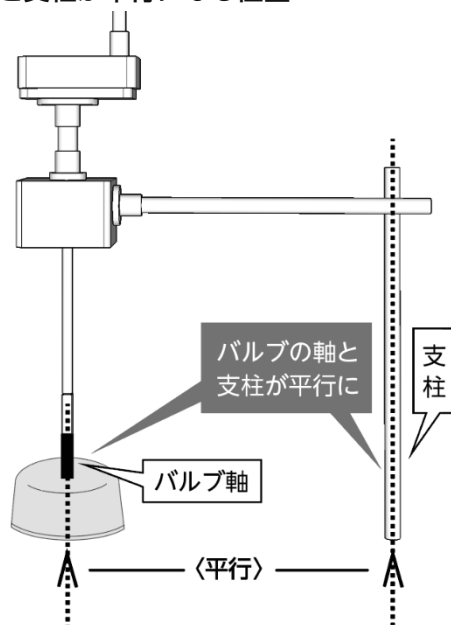
①支柱用パイプには、30～40cm の印がついています。
※地面にパイプを埋めるときは、埋設されている配管パイプ等を破損させないように注意してください。

② ファーム本体と支柱軸のつなぎ目から、約40cmの位置



矢印の先を目安に①支柱用パイプがくるようにします。
※設置場所の関係で40cm離すのが難しい場合、近くても問題ありません

③ バルブの軸と支柱が平行になる位置



5 続き 場所を決めたら、②打ち込みキャップとハンマーを使い、地面に30cm～40cm 程度埋め込みます。



⚠ 注意

- 支柱はハンマーなどで叩いてしっかり埋めてください。埋め込みが浅いと動作時に捻転する場合があります
- パイプを打ち込む際は、必ず打ち込みキャップを使ってください。そのまま打ち込むとパイプが変形し、上手く打ち込めない場合があります

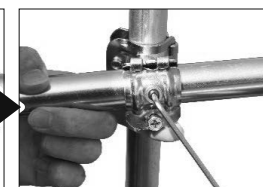
6 アタッチメント(角柱軸)にファーム本体を差し込み、
①イモネジ付き自在クランプで支柱と締結します。



アタッチメントにシャフトを差し込みます。



イモネジ付き自在クランプのボルトを締め固定します。



イモネジを締めます。
※パイプにめり込むまで締めてください

◎シャフトの向きを調整したい場合は、
本体電源ボタン横のスイッチで
操作が可能です。



スイッチの操作方法

開閉スイッチを動かす前に電源スイッチを入れます。
※電源を入れてから本体を動かせるようになるまで、
約10秒かかります。

- ※開ける側に倒している時だけバルブが開きます
- ※閉める側に倒している時だけバルブが閉まります

- 7** 支柱の脚にかかるように、㊦固定用パイプを斜めに打ち込み、
㊧自在クランプで固定します。
支柱を正面から見た時に㊦固定用パイプが「ハ」の字になるように、
2ヶ所打ち込んでください。



8 設置完了後の全体図



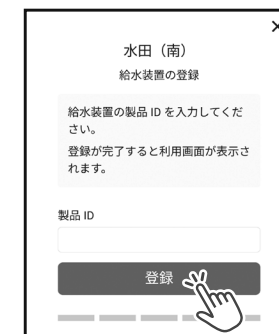
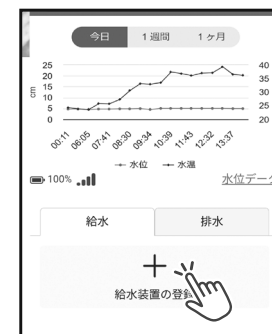
※電源ONは、P13の5番「通信テスト開始」で行います。電源OFFの状態でP13へお進みください。

2 アプリで「製品ID」を登録する

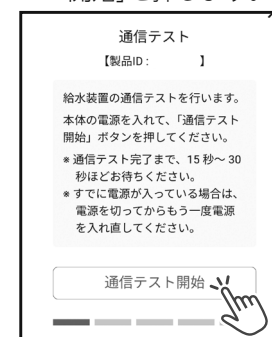
登録の前に 水位センサーの登録を済ませてください。

- 給水バルブは水位センサーと連動して動作します。
- 事前に「水田ファーム」アプリをインストールして、水位センサーの製品IDの登録を済ませてください。(詳しくは水位センサーの取扱説明書をご確認ください)

- 1 連動させたい水位センサーをタップします。
- 2 グラフ下の「+」給水装置の登録をタップします。
- 3 給水バルブの製品IDを入力し「登録」をタップします。



- 4 登録完了画面が表示されます。「OK」を押して次に進みます。
- 5 本体背面の電源スイッチをONにし、すぐに「通信テスト開始」を押します。
- 6 通信テスト完了後、「閉じる」をタップし完了です。
※完了後の画面



- ※ 水位センサー1台に対し、給水バルブ1台の登録(一対)となります。
- ※ 通信テストがうまくいかない場合は、画面に表示されるアラートに従ってください。
- ※ アプリのデザインは予告なく変更される場合があります。

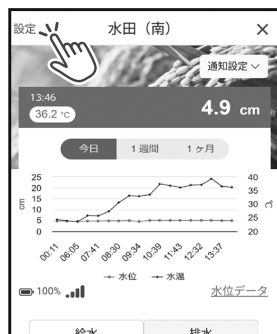
③ アプリでバルブの開度(微・弱・中・全開)を設定する

※ 製品ID登録の完了後、下記の手順を参考に開度設定を行います。

※初期値			
微	弱	中	全開
3秒	4秒	5秒	6秒

開度設定前に 〈全閉状態から全開までの秒数を計ります〉
本体電源スイッチの横にある開閉スイッチを「閉」に倒し、バルブを完全に閉じてください。次に、スイッチを「開」に倒し、バルブが「全開」になるまでの秒数を測定してください。

- 1 連動させたい水位センサーをタップします。
- 2 左上の「設定」をタップします。
- 3 下へスクロールし、「開度設定」項目を表示します。



- 4 〈全開〉の枠に、【開度設定前に】で計った秒数を入力します。
- 5 中・弱・微の枠に、動作させたい秒数を入力します。
- 6 入力完了後、保存をタップして完了です。



※全閉状態から水量が最大になるまでの秒数=全開



※全閉状態から動作させたい秒数



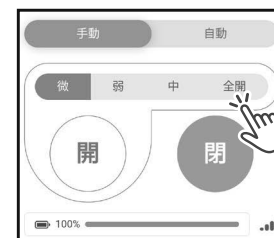
※ 開度設定の下段【▶動作強度設定】は、特別な事情がない限り、初期値のままご使用ください。
※ 動作強度設定初期値：閉め時間 10 / 開く(動作強度) 12 / 閉じる(動作強度) 12

④ アプリで給水(止水)を「手動」で操作する。

※ 手動で給水(バルブを開く)

活用例 水位を手動操作で管理したい時にご活用ください

- 1 バルブの開度【微・弱・中・全開】を選び、タップします。
- 2 「開」ボタンをタップします。(動作中、下にメッセージが表示)
- 3 設定した「秒数」バルブが開き、動作が停止します。(完了)



※「開」動作がすぐ止まってしまう場合は、P14の「開度設定」の秒数をご確認ください。
※「開」動作後に開度を変更したい場合、一度「閉」を押し、閉じた状態へ戻してください。バルブが完全に閉じたら、「開度」を変更し、再度「開」を押してください。

※ 手動で止水(バルブを閉じる)

- 1 給水の「閉」をタップします。(動作中、下にメッセージが表示)
- 2 バルブが閉まり、全閉すると動作が停止します。(完了)



給水バルブは、動作の途中で停止することはできません
誤って操作してしまった場合、停止後に再度操作してください。
圃場での動作確認時など、やむを得ず強制停止する場合は、電源スイッチ(本体裏面の押しボタンスイッチ)をお切りください。



④ アプリで「自動給水」モード※に変更をする

* ±1cmで一定の水位を維持する

【活用例】 水位5cmで一定期間同じ水位を維持したい

(例) 4～6cmの水位を維持します。測定値が4cm以下になると給水を開始し、6cm以上を測定した時点で止水します。止水後に測定値が4cm以下になると、再び給水を再開します。

- 1 給水の「自動」をタップし、「設定を変更する」をタップします。
- 2 維持したい水位、開度を選択し、「±1cmで一定の水位を維持する」を選択します。
- 3 「設定」をタップして完了です。設定内容が表示されます。





※ 設定した水位の±1cmの範囲で水位を維持します。

※ 水位センサーの15分間隔の測定値を基準に給水装置が自動で開閉します。解除するときは、【手動】を押してください。

* 指定水位で給水停止、自動給水を解除する

【活用例】 水位6cmに達したら自動給水を解除したい

(例) 水位3cm時に設定したと同時にすぐに給水を開始し、測定値が6cmを超えた時点で自動で止水し自動給水が解除されます。

- 1 給水の「自動」をタップし、「設定を変更する」をタップします。
- 2 水位、開度を選択し、「給水を止め、自動給水を解除する」を選択します。
- 3 「設定」をタップして完了です。設定内容が表示されます。





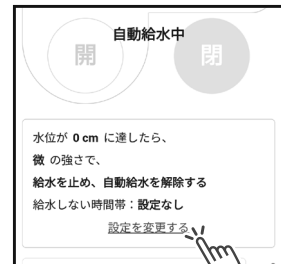
⑤ アプリで「給水しない時間帯」を設定する(自動のみ)

* あらかじめ給水したくない時間帯を設定する

【活用例】 自動給水設定中、給水しない時間帯を設定する

(例) 給水しない時間を7:00～18:30と設定した場合、18:30以降で給水が必要な場合に給水開始し、設定した水位に到達した、もしくは時間が7:00を過ぎると自動で止水します。

- 1 給水の「自動」をタップし、「設定を変更する」をタップします。
- 2 ④の自動給水設定後、「給水しない時間帯を設定する」のチェックをつけます。
- 3 給水しない時間帯の開始と終了時刻を選択し、「設定」をタップして完了です。



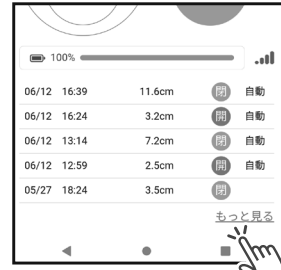


※ アプリ上で給水しない時間を設定することで、特定の時間のみ自動給水することができます。

※ 水位センサーの15分間隔の測定値を基準に設定時間の開始時刻以降に給水し、終了時刻以降に止水をします。解除するときは、【チェック】を外してください。

⑥ 開閉履歴を見る

- ・開閉履歴は、グラフ表示の最下段に〈開閉時の日付、時間、水位〉が記録されます。
- ・自動給水設定時の動作は、右側に「自動」の文字が表示されます。
- ・右下のリンクより、最新30件までの開閉履歴が確認できます。



日付	時間	水位	開	閉	自動
06/12	16:39	11.6cm	開	閉	自動
06/12	16:24	3.2cm	開	閉	自動
06/12	13:14	7.2cm	開	閉	自動
06/12	12:59	2.5cm	開	閉	自動
05/27	18:24	3.5cm	開	閉	自動

もっと見る

※ アプリの開閉履歴の古いものは削除されます。(データはクラウドに蓄積されております)
 ※ 開閉履歴のCSVデータはPC版でダウンロードすることができます。(P.18参照)

よくあるご質問

Q データが途切れる、通信できない

- A ご使用になるには、通信機の電波が届く場所である必要があります。
通信エリアは、「<https://farmo.tech/portal/gateway/>」からご確認ください。
(通信エリアマップの円は、開けた平野部で通信できる目安です)
データが途切れる場合は、一度電源を OFF にして 1 分ほど置いてから電源を入れてください。再度データが途切れないかご確認ください。
データが途切れる、通信できない場合は、通信機をお買い求めください。

Q 製品の登録ができない

- A 製品 ID を正しく入力しているかご確認ください。製品 ID は全て小文字の半角英数字で
ご入力いただく必要があります。
(オー ゼロ o や 0 など、間違えやすい英数字にご注意ください。)

Q ファーモを使い終わったら保管はどうすれば良いか

- A ファーモのスイッチを OFF にして、お買い上げいただいた際の箱に梱包し高温多湿を
避け保管してください。

Q パソコンで操作したい

- A ブラウザで下記 URL にアクセスし、水田ファーモのログインボタンを押し、ファーモ
アカウント情報、パスワードを入力してログインしてください。

https://farmo.info/service_cloud/

Q 過去の開閉履歴 (CSV) をパソコンでダウンロードしたい

- A パソコンのブラウザで上記 URL にアクセスし、水田ファーモにログインしてください。
ログイン後、左上の[≡]をクリックし、メニューを開きます。
メニュー内の「CSVダウンロード」から任意のセンサーを選択し、期間を入力して
ダウンロードしてください。
※最長31日まで指定できます。

Q パスワードがわからなくなった

- A ブラウザで上記 URL にアクセスし、水田ファーモのログインボタンを押し、
パスワード入力欄下「パスワードを忘れた方はこちら」を押し、登録メールアドレスを
入力してください。
パスワード変更用 URL (リンク) がメールアドレスに届きますので、メール本文内の
リンクをクリックして新しいパスワードを入力してください。

こんなときは？

? 使い終わったファーモの保管方法が知りたい

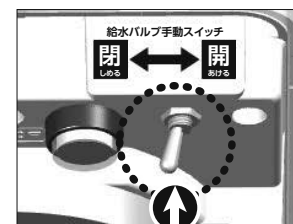
- ! ファーモのスイッチを OFF にして、お買い上げいただいた際の箱に梱包し高温多湿を
避け保管してください。
※電源を入れたまま保管すると、動作不良の原因となります。
充電を行う場合は本体の電源を切り、日の当たる場所へファーモを移動し、
ソーラー面を上に向けて置き、4~5 日充電してください。
それでも電源が入らない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

? 水位データが表示されない

- ! 通信が正常に行われていない可能性があります。以下についてご確認ください。
・ファーモの電源が入っているか
・ファーモ通信エリア内にファーモが設置されているか
※通信エリアについては、P6「通信エリアについて」をご確認ください。

? ファーモを手動で操作したい

- ! 本体の電源ボタン横に開閉スイッチがございますのでご利用ください。



給水バルブを手動で操作する

本体の背面に手動開閉スイッチがあります。
アプリを使用せずに給水バルブを操作することが
できます。

- ①開ける側に倒している時だけバルブが開きます
- ②閉める側に倒している時だけバルブが閉まります

【注意】開閉スイッチで手動操作した後は、必ず
開度の秒数を再設定してください。

※手動操作した時間分、予め設定していた開度の秒数にズレ (差異) が生じるため。

? ファーモが動かない

- ! 1年間の無料保証期間がございますのでサポートまでお問い合わせください。
※電池は除く (無料保証期間に関係なく有償修理となります)

→ 上記以外の場合、または問題が解決しない場合は (P.21) サポートセンターまで
お問い合わせください。

給水バルブを廃棄するときは

廃棄の際は販売元にお問合せください。(P.21 参照)
ご使用済のリチウムイオン電池は貴重な資源ですのでリサイクルにご協力ください。

製品仕様

製品仕様

動作保証温度	0℃～50℃
通信規格	LPWA (LoRa変調、製品 - GW間)
電源	充電式リチウムイオンバッテリー (交換不可※1)
電源供給	太陽光発電
設置方法	支柱で本体を地面に固定、バルブ四角柱にアタッチメントを取り付け、アタッチメントにシャフト先を挿し込む
防水	簡易的な防水
対応バルブ	エアダスバルブ (積水化学)、アングルバルブ (旭有機材)、フィールドバルブ (マサル工業)、他、四角柱の軸 (スピンドル) を出せるもの (8mm～11mm)
付属品	ファーム本体、支柱用パイプ (100cm)、固定用パイプ (50cm) 3本、シャフト、アタッチメント (角柱軸)、イモネジ付き自在クランプ、自在クランプ 2個、Rピン、クレビスピン、打ち込みキャップ、アタッチメント調整用板・薄2枚、アタッチメント調整用板・厚2枚、アタッチメント用ネジセット (ネジ・ナット・ワッシャー)、取扱説明書 (本書／保証書含む) 1冊
備考	※本製品利用にあたっては、別途水位センサーが必要です ※一般家庭の水道栓と同じ。反時計回り (左回り) が開栓、時計回り (右回り) が閉栓です

※1 電池交換の際は、farmoサポートセンターまでお問合せください。ご自身で交換を行った場合、保証対象外となります。

○ 製品に関してご不明な点がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

開発元：株式会社 farmo

○サポートセンター 〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡 2-2
TEL. ☎0120-200-167 FAX.0289-77-7591

○営業部 〒320-0855 栃木県宇都宮市上欠町 866-1
TEL.028-649-1740 FAX.028-649-1741

○営業時間 平日 10:00～17:00

○ホームページ <https://farmo.info>

© farmo Inc. 2026

保証とアフターサービス

ご相談の前に

① P4 の「安全上のご注意」と P19 の「こんなときは？」をご確認ください。

② 下記のファームホームページの「よくあるご質問」をご確認いただくかメールでのお問い合わせをご活用ください。

修理のご依頼

- 保証期間中は、保証書の規定に従って開発元・サポートが修理をさせていただきます。製品に保証書を添えて郵便又は宅配便にてお送りください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

- 保証期間終了後は、有償にて修理させていただきます。

廃棄するときは・・・

- 下記お問い合わせまでご連絡ください。

お電話でのお問い合わせ (サポートセンター)

☎ 0120-200-167

受付期間：月～金曜日 (土日祝日除く)

受付時間：10:00～17:00

携帯電話からのご利用になれます。時間帯により回線が混み合うことがあります。

お問い合わせの際には、お名前・ご住所・製品 ID・ご購入時期等をお聞きすることがあります。

FAX でのお問い合わせ (サポートセンター)

FAX 0289-77-7591

受付期間：月～金曜日 (土日祝日除く)

受付時間：10:00～17:00

時間帯により回線が混み合うことがあります。

※上記受付時間外でも受信は可能ですが
※通送料はお客様のご負担になります

メールでのお問い合わせ

ホームページ <https://farmo.info>

お問い合わせフォームから、ファームを購入した日時・製品 ID・具体的な症状を明記して、送信してください。

- 自然災害 (落雷・火災・突風・竜巻・浸水) などの外部要因により、発生した損害の補償につきましては当社はその責任を負いません。ご了承ください。
- 保証書がない場合の修理につきましては、有償補償となる場合もございます。お問い合わせください。
- ファーム製品・ファームアプリは予告なく仕様を変更する場合があります。

■ この製品は日本国内用に設計されています。国外での使用に対する保証・サービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
farmo cannot provide service for this product if used outside Japan.

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書の注意に沿った使用状態で故障した場合には、無料修理または同等品と交換いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店へご持参ください。その際には本書をご提示ください。お客様のご都合により、開発元へ直接修理依頼を行う場合は、本書記載の「修理品送付先住所」へお送りください。その際には、本書を一緒にお送りください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料保証になります。
 - (ア) 使用上の誤り、又はサポート・開発元以外における修理や改造、分解。及びこれらの影響による故障や損傷
 - (イ) お買い上げ後の落下による損傷、灌水などによる故障
 - (ウ) 天災、地震、水害、落雷その他の天災地変などによる事故、および損傷
 - (エ) 本書の提示がない場合
 - (オ) 本書表面にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（あるいは文字を書き換えられた場合）
 - (カ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
本書のお買い上げ日、販売店などの記入を必ずお確かめください。
5. 修理品の送料はお客様の負担になります。ご了承ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料保証およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてのご不明の場合は、「保証とアフターサービス」に明記してあります連絡先までお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」に明記してあります連絡先までお問い合わせください。